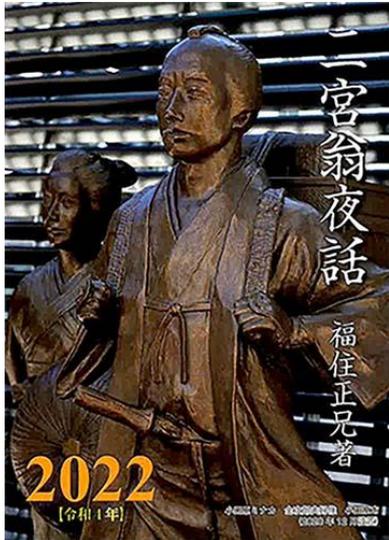


明けましておめでとうございます

2022年 カレンダー



本年のカレンダーをホームページからダウンロードできます。是非ご利用ください！

<http://www.houtokukai.sakura.ne.jp/>



2階虎尾ユニット作品

新年あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

コロナ禍での2度目の新年を迎えました。新たな変異株が広がりを見せており、気を緩めることはできません。そんな中でもご利用者様の生活に楽しみを持って頂けるよう工夫をして参ります。一時再開したご面会も再び停止しておりますが、本年は1階に面会室を新設してご家族様とのふれあいを深めて頂けるように準備しています。(R4年3月使用開始予定) 工事中はご迷惑をお掛け致します。

はなさかさかす

社会福祉法人報徳会
広報紙(季刊)
はなさかさかす
令和4年新春号

新春コラム

「勝坂の「はなさか」で弥栄に

見届け人の仕合わせ

社会福祉法人報徳会理事 岩壁清吉

こんな夢を見た。十二年前の電話口の声が、今も懐かしく。「先生、特別養護老人ホームを立ち上げます。理事になって下さい。」

「縁を大切に、健やかで安らかな空間づくりをめざし、居場所づくりの絆づくりをいたしましょう。お年寄り、子供たち、スタッフ、皆が「はなさか家族」です」と二宮尊徳翁(報徳の教えが今も勝坂の地に滔々と息づく。出会は四十有余年前。高校教員生活で最も教師冥利に尽きる(何でも在りの我が文系3年B組に時折、闖入していた「拗ねた素振りの医者の子ウッチー」。「みんなみんな許せた毎日」を過ごした青春の証。羨望。

「気が懸かり声は掛けるも授業では接しなかった異能不思議少年 内田善久と再びの邂逅。そのフットワークとネットワークの見事さは、健在。束ねる力。例えば3Bの談笑と友愛融和の人だった宮尾夏代の弟・卓は、事務職万端を司るだけでなく、施設内外を東奔西走。はるけく縄文期の勝坂遺跡周辺に建つ「はなさか」の近くに住んでいた石口宏明の妻・美子は、行政書士として監査に携わり、ボクシング部の前田健太郎、野球部の野島哲男が理事、評議員として支える。かつて本施設の職員でもあった岡森諦(岡本宣也)は、大河ドラマ『青天を衝け』で外国奉行向山一履役を好演。外国人技能実習制度に尽力、人身取引と戦う英雄弁護士として米国務省から表彰の指宿昭一との交信等。多士落々。纏める力と集まる人たち。

「職員主体の一方的な考えでなく、もし自分がその立場だったら?」と相手の立場に立って考える感受性を育みます」とエンパシーを主唱する内田の声も高らかに。見届けることができる仕合わせの特権。《その時何の変哲もない雑然とした地方都市がとて懐かしく思えてくる。故郷とは、風景のことだけでなく、絆のことだと俺たちは知る。(戯曲『オールド・エンパシー』と説く横内謙介のことばが集まった私たちの心も代弁する。

ここで目が覚めた。二〇二二(令和四)年春、正夢である。(敬称略)

磯部のざる菊祭り



サンタとトナカイがXmasのソリのカートでコーヒーやジュースを楽しく提供しました。



月に一度、1階で開催される「はなさかカフェ」。今は1階に集まることが出来ないのので『出張巡回はなさかカフェ』で各ユニットへおじゃましていきます。十二月はクリスマススペシャルメニュー、本格ドリップコーヒーの他にサイダーやジュースを用意してクリスマスムードを盛り上げました。

出張!

巡回はなさかカフェ



恒例の「磯部ざる菊まつり」が今年も施設向かい側で開催され、デイサービスやショートステイのご利用者様がお散歩に行きました。入所の方々は窓からの鑑賞となりましたが、全景を観ることが出来るのは、はなさかの特権です。今年の模様は「和」の文字でした。



スタッフ紹介



施設ケアマネジャー 田井 暢恵

昨年7月より施設ケアマネジャーに就任しました。はなさかのユニットでの介護職員の経験を生かして、ご利用者様に寄り添ったケアプランを進めて参ります。宜しくお願いします。

はなさかギャラリー2021



4階ユニット作品

昨年の『はなさか文化祭』を『はなさかギャラリー2021』にリニューアル。毎日の体操と、制作物の展示をホームページで公開しています。是非ご覧ください。※公開はご利用者様とご家族様に限定させていただきます。



オープンの中は冬でも140℃程に加熱され、40分でホクホクの甘いお芋が焼き上がります。



太陽光クッキング

太陽の熱を集めてオーブン料理が出来る太陽光クッキング。はなさかでは災害時にも活躍する自然のエネルギー資源を利用した設備を取り入れています。



里芋は毎年栽培していて、はなさか野菜の定番です。



大きくて香りの強い良い品質の物が出来ました。

さつまいもが終わり早生と大玉の2種類のタマネギの苗を植えました。収穫の早いものは5月に収穫の予定で皆様のお食事で提供致します。今シーズンは生姜とヤーコンを栽培しました。生姜は出来が良いのでこの春には本格的に生産します。里芋は安定した収穫があり、煮物や味噌汁などで楽しんで頂いています。



はなさか農園 2021